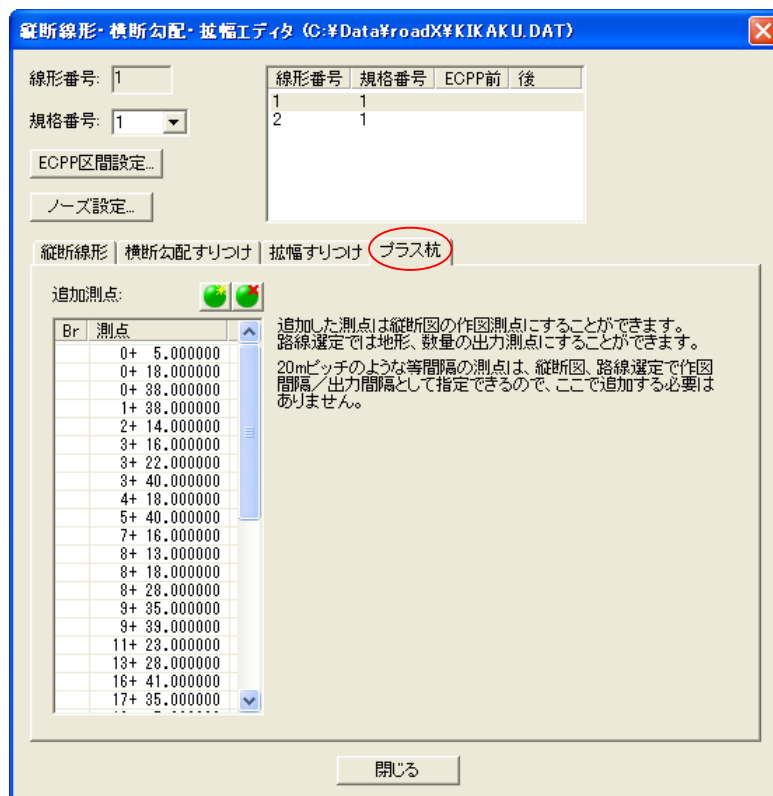


## < STRAX バージョンアップ内容 >

### - 線形調整 -

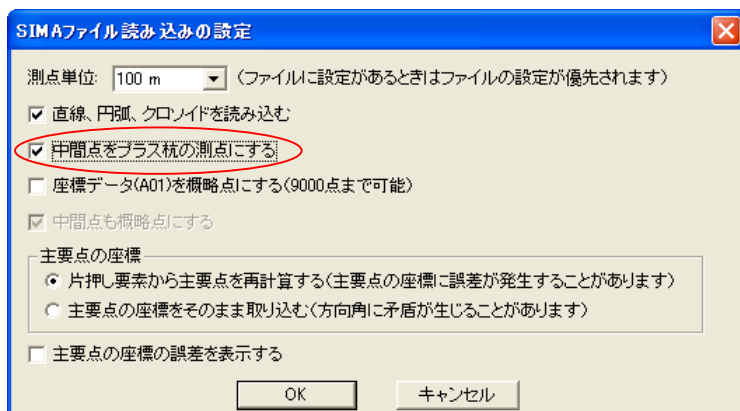
バージョン 4.3

- プラス杭の測点を入力する機能を追加しました。

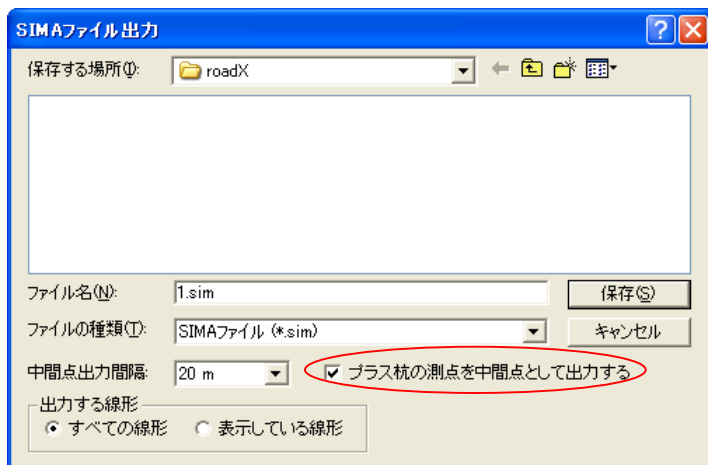


入力した測点は、路線選定の地形 / 数量の出力測点や縦断図の作図測点にすることができます (路線選定および縦断図の項目も参照してください)。

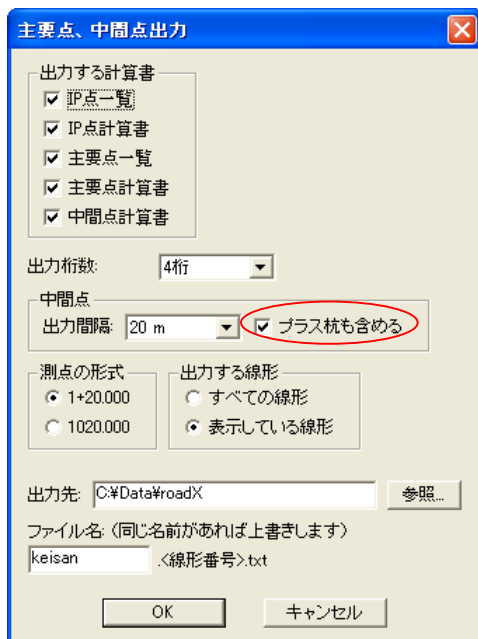
- SIMA ファイルを開いたときに、中間点をプラス杭の測点として読み込む機能を追加しました。



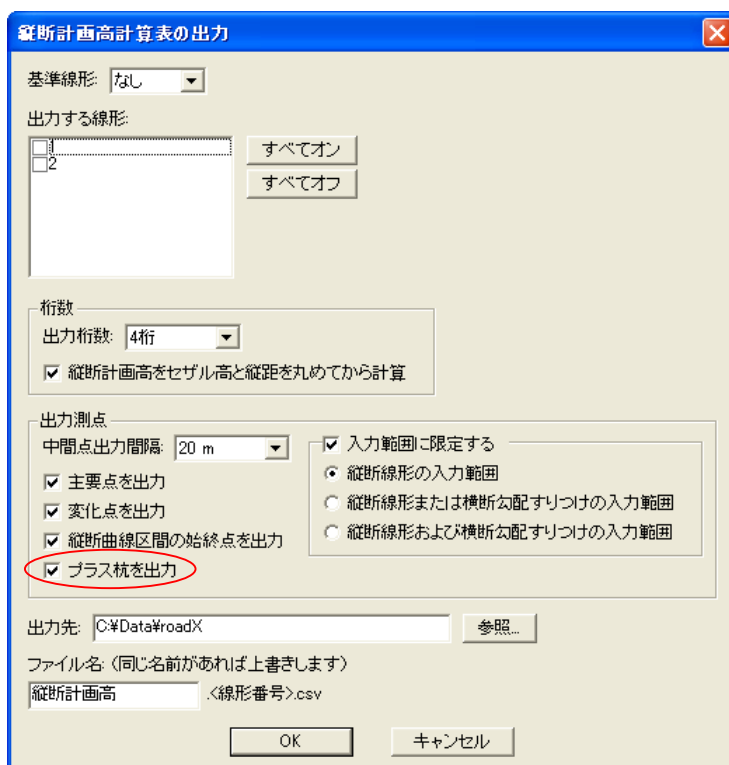
- SIMA ファイルに出力するときに、プラス杭の測点を中間点として出力する機能を追加しました。



- 中間点計算書にプラス杭の測点を出力する機能を追加しました。



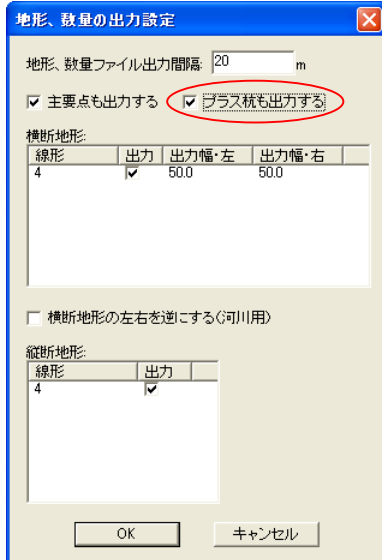
- 縦断計画高、片勾配すりつけの計算書に出力測点としてプラス杭の測点を含める機能を追加しました。



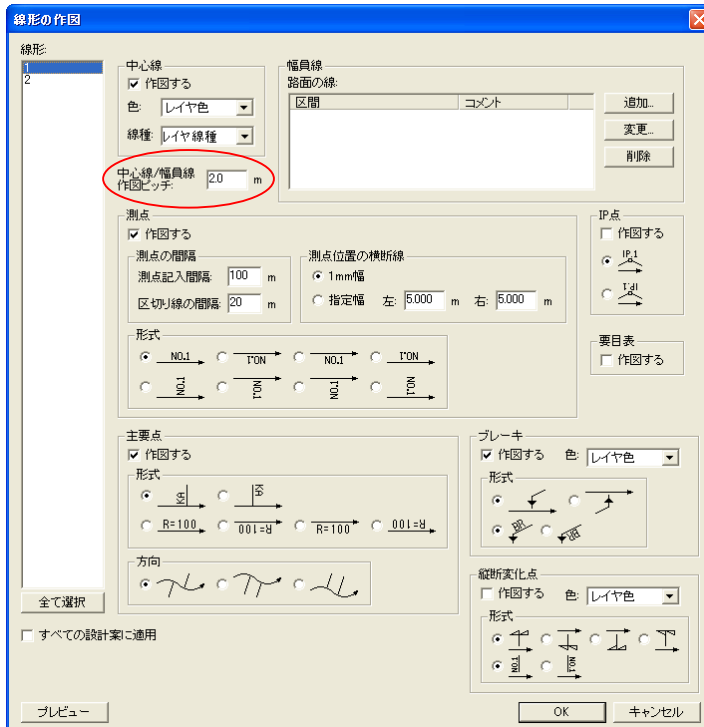
## - 路線選定 -

バージョン 4.1

- 線形調整で入力したプラス杭の測点を地形、数量の出力測点にする機能を追加しました。



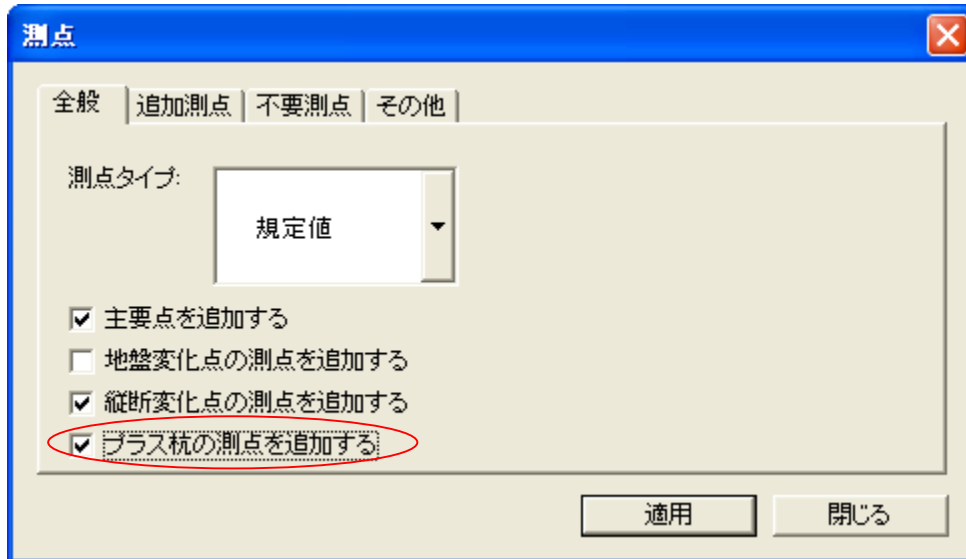
- 中心線、幅員線の作図ピッチを指定できるようにしました。



- 縦断図 -

バージョン 4.5

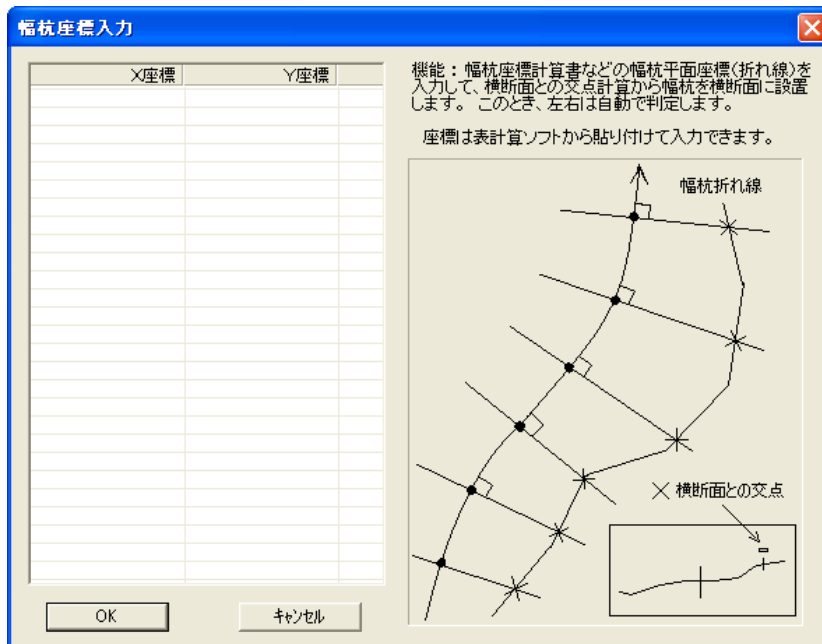
- 線形調整で入力したプラス杭の測点を追加できるようにしました。



## - 横断設計 -

バージョン 4.8

- (x,y)座標を指定して幅杭を設置する機能を追加しました。  
[設置]メニューの[幅杭] - [平面座標から計算-中心(地形)]を実行します。

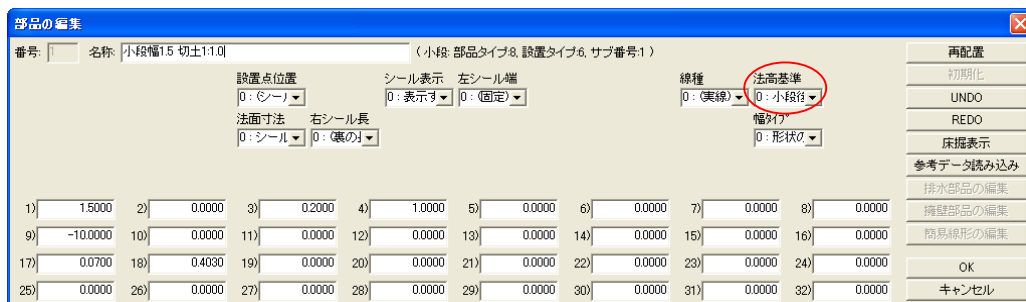


幅杭折れ線の(x,y)座標を入力します(表計算ソフト等でコピーしたものを貼り付けて入力できます)。

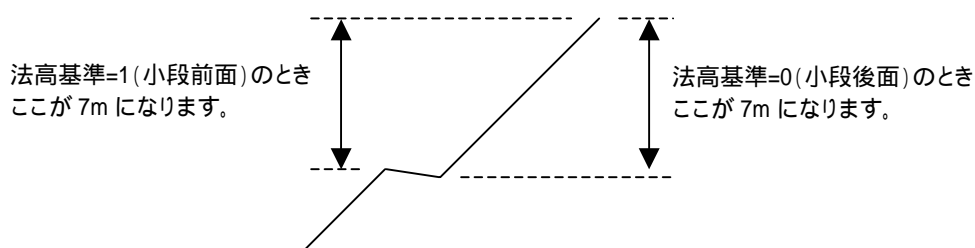
各横断面で、幅杭折れ線との交点が計算され幅杭が設置されます。

- 設置点からの離れで入力した幅杭を中心点からの離れに変換する機能を追加しました。  
[設置]メニューの[幅杭] - [設置点から中心に変換]を実行します。

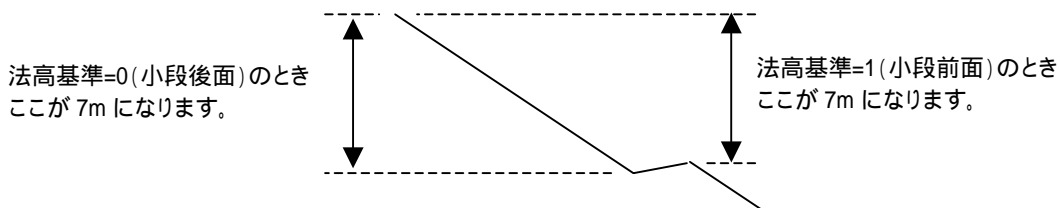
- 小段の設置タイプ 5,6 で法面の高さの基準となる点を指定できるようにしました。



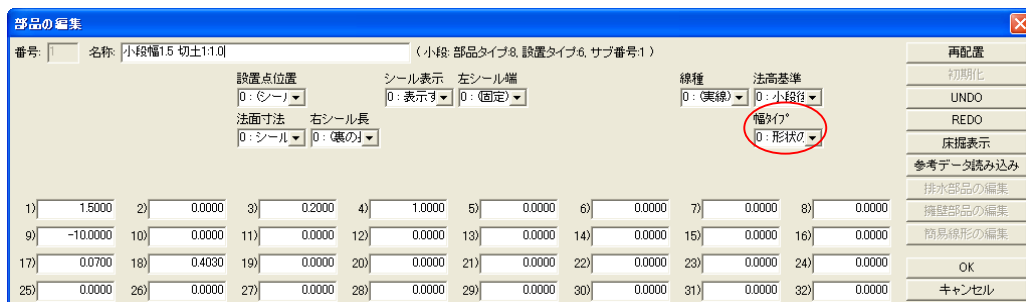
小段の次に高さ 7m の切土を設置した場合



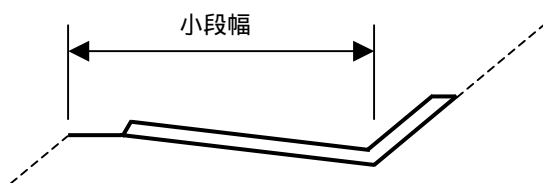
7m の盛土の次に小段を設置した場合



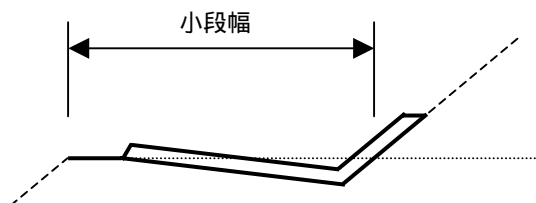
- 小段の設置タイプ 5,6 で小段幅の位置の取り方を指定できるようにしました。



幅タイプ = 0 (形状の幅)

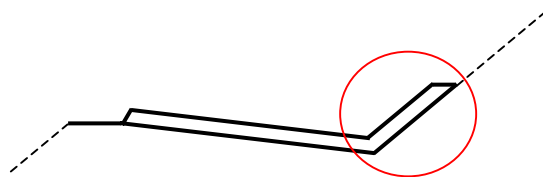


幅タイプ = 1 (レベルの幅)



幅タイプ=1 にした場合、法面の高さの基準は法高基準の設定にかかわらず常に小段前面になります。

- 小段のシールの勾配を自動的に法面に合わせるようにしました。



シールの勾配は自動的に法面の勾配と同じになります。

- 測点欄に、前断面からの単距離を作図できるようにしました。

**測点欄, 旗上げ, 数量枠の配置**

標準配置

測点欄を作図する

測点名称: 県

作図基準: 0. FH,PH から

作図位置: 0. 断面配置の「測点欄高さ」を使用

追加距離: 0. 併記しない

**単距離: 1. 記入する(前断面から)**

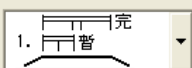
GH/FH位置: 0. 中心

BH/CH位置: 0. 中心

拡幅表示: 0. 作図しない

旗上げ

作図位置: 0. 断面配置の「旗上げ高さ」を使用

完成暫定の旗上げ位置: 1. 

暫定の土工幅基準点: 1. 車道中心

単路旗上げ: -1. 左右の旗上げをマージしない

数量枠を作図する

タイプ: 4. 国交省

法面工: 0. 法面保護工

線形ごとの配置

線形	測/作	測/名	測/位	測/高	測/mm	測/追	測/単	測/地	旗/位	旗/完	旗/高	旗/mm	旗/土	旗/単

線形番号:

測点欄を作図する

測点名称: 発注元に合わせる

作図位置: 0. 標準配置を使用

高さ: 0. 断面配置の「測点欄高さ」を使用

高さ入力:  mm

追加距離: 0. 標準配置を使用

**単距離: 2. 記入する(前断面から)**

地盤高: -1. 記入しない

旗上げ

作図位置: 0. 標準配置を使用

高さ: 0. 断面配置の「旗上げ高さ」を使用

高さ入力:  mm

完成暫定の旗上げ位置: 0. 標準配置を使用

暫定の土工幅基準点: 0. 標準配置を使用

単路旗上げ: -1. 左右の旗上げをマージしない

追加 変更 削除

OK キャンセル

- 車道幅員が小さい場合に自動で左右の旗上げを1つにマージしてのを止めることができるようになりました。

**測点欄, 旗上げ, 数量枠の配置**

標準配置

測点欄を作図する

測点名称: 県

作図基準: 0. FH, PH から

作図位置: 0. 断面配置の「測点欄高さ」を使用

追加距離: 0. 併記しない

単距離: 1. 記入する(前断面から)

GH, FH位置: 0. 中心

BH/CH位置: 0. 中心

拡幅表示: 0. 作図しない

旗上げ

作図位置: 0. 断面配置の「旗上げ高さ」を使用

完成暫定の旗上げ位置: 1. 1車道

暫定の土工幅基準点: 1. 車道中心

単路旗上げ: -1. 左右の旗上げをマージしない

数量枠を作図する

タイプ: 4. 国交省

法面工: 0. 法面保護工

線形ごとの配置

線形	測/作	測/名	測/位	測/高	測/mm	測/追	測/単	測/地	旗/位	旗/完	旗/高	旗/mm	旗/土	旗/単

線形番号:

測点欄を作図する

測点名称: 発注元に合わせる

作図位置: 0. 標準配置を使用

高さ: 0. 断面配置の「測点欄高さ」を使用

高さ入力:  mm

追加距離: 0. 標準配置を使用

単距離: 2. 記入する(前断面から)

地盤高: -1. 記入しない

旗上げ

作図位置: 0. 標準配置を使用

高さ: 0. 断面配置の「旗上げ高さ」を使用

高さ入力:  mm

完成暫定の旗上げ位置: 0. 標準配置を使用

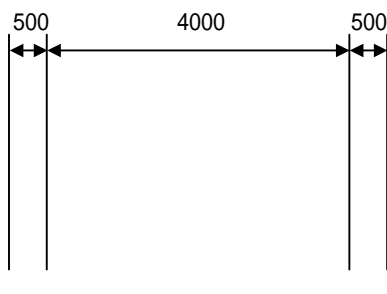
暫定の土工幅基準点: 0. 標準配置を使用

単路旗上げ: -1. 左右の旗上げをマージしない

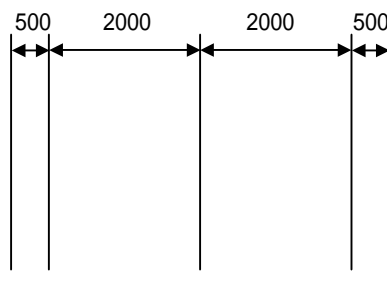
追加 変更 削除

OK キャンセル

自動マージ



マージしない



- 用紙モードで完成道路の線形を作図しないようにする機能を追加しました。

作図設定

土層線のレイヤ  
 地形レイヤ  計画レイヤ  作図しない

盛土区分線・転圧線  
 作図する  区分線だけ作図する  作図しない

切土作業形態線  
 作図する  作図しない

床掘の線・文字  
 作図する  線だけ作図する  作図しない

床掘上面線  
 作図する  作図しない

面積表題・面積記号  
 作図する  作図しない

マッチライン  
 作図する  作図しない

幅杭  
 作図する  作図しない

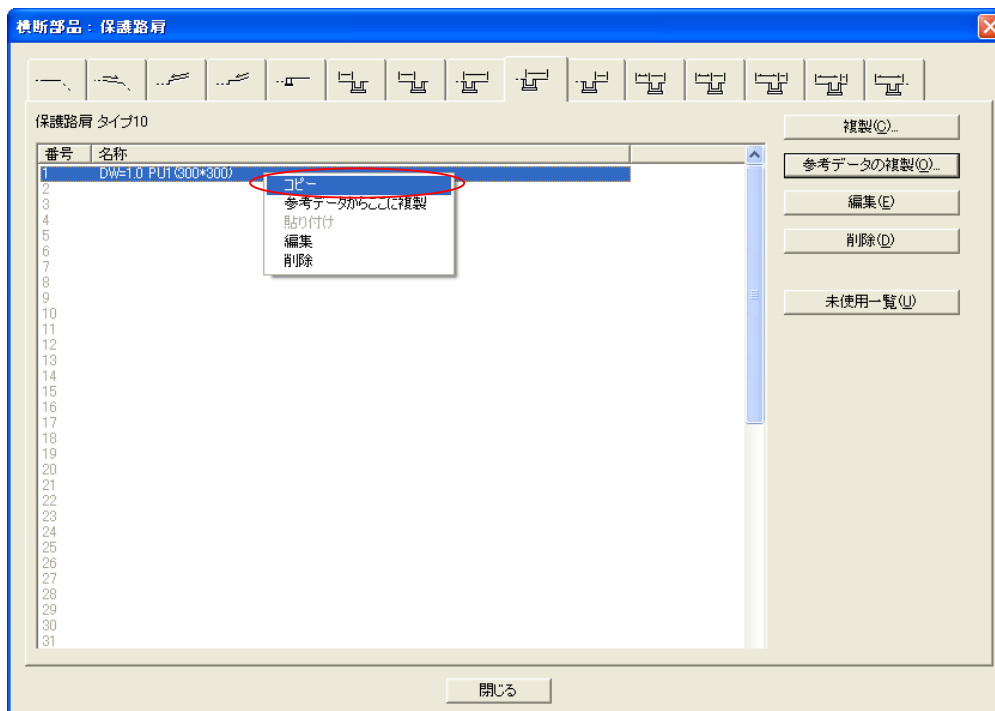
重心記号  
 作図する  補正断面だけ作図する  作図しない

旗上げ  
 全表示  自動非表示

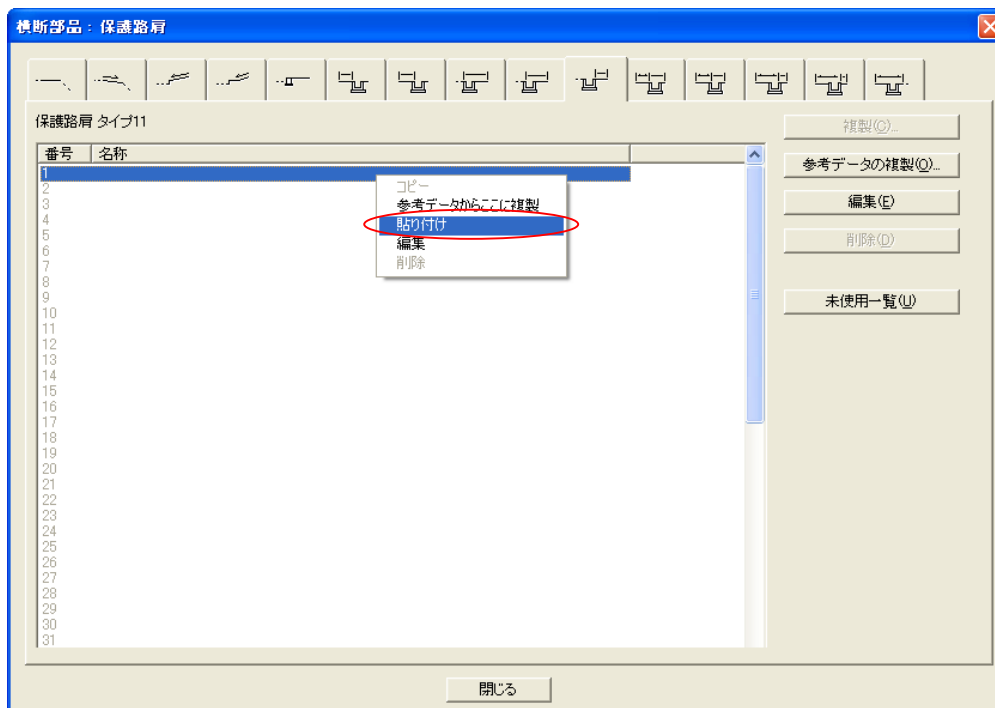
完成線形  
 作図する  作図しない

OK キャンセル

- 横断部品の編集で設置タイプ間のコピーができるようになりました。  
コピー元の部品を選択し、右クリックのメニューから[コピー]を実行します。



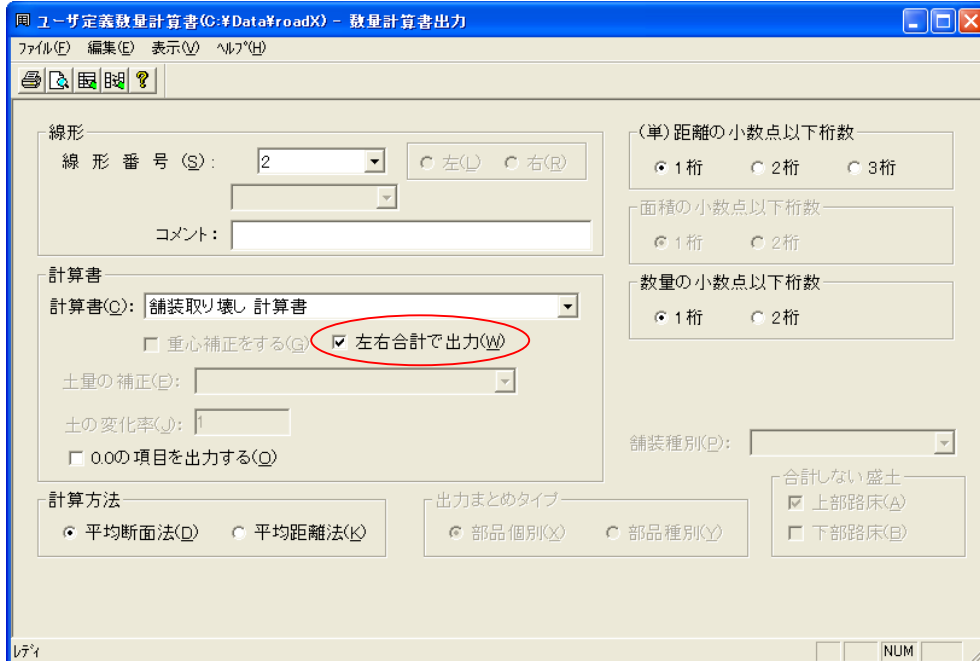
次にコピー先の部品を選択し、右クリックのメニューから[貼り付け]を実行します。



## - 計算書出力 -

バージョン 2.7.6

- ユーザ定義計算書に「左右合計で出力」のチェックを追加しました。  
横断設計の数量枠で合計を記入した時と同じ数量を計算書で出力できるようにしました。



- 舗装面積計算書で「左右合計で出力」をした場合の左右の合計時の丸め方を変更しました。  
従来は左右それぞれ丸めた後に合計していましたが、合計した後に丸めるようにしました  
(横断設計の数量枠の処理と一致するようにしました)。

## < STRAX 主な変更箇所 >

### - 線形調整 -

#### バージョン 4.3

- 地図としてレーザーデータを開くと異常終了する件を修正しました。
- [要素名称編集]で[OK]をクリックした後、画面に表示されている SP 点の番号がおかしくなる件を修正しました。

### - 路線選定 -

#### バージョン 4.1

- 地図に高さの入力されていない折線Nがあると、それを計算に使ってしまい、横断地形のたかさが-999になる件を修正しました。
- SP自動がONになっている線形のSP点が作図されない件を修正しました。
- 起動時に以前あった線形が削除されていると異常終了する件を修正しました。
- 起動時に線形が変更されていると旗上げがおかしくなる件を修正しました。
- 旧バージョン(STRAX-R)からのコンバートで主要点の引き出し線が長いことがある件を修正しました。
- 数量(面積、法長)をファイルに出力すると、中身が空になっていることがある件を修正しました。
- 平面展開した図形がページモードで表示されないことがある件を修正しました。

### - 縦断図 -

#### バージョン 4.5

- ボックス、暗渠、パイプの高さを計画高で指定したとき、正しく動作していない件を修正しました。
- 主要点の作図をオフにしたとき、線形の始点と終点が範囲外になるページにも作図されている件を修正しました。

## - 横断図 -

### バージョン 4.8

- 路面の部品の左車線縦断にケース番号 1 を指定したとき、縦断データがないというエラーになる件を修正しました。
- 床掘、埋め戻し、基面長の数量枠の数値と計算書の数値が一致するように計算処理を修正しました。
- 舗装数量を左右合計で数量枠に書いたとき、計算書の左右合計と一致するように計算処理を修正しました。
- 舗装数量のデータをプランメータで[+-解除]すると、数量ファイル(OHOS1.DAT)の同じ舗装の他の数値も 0 になる件を修正しました。
- ユーザ定義数量の数量枠数値と計算書の数値が一致しないことがある件を修正しました。